

# 緊急注意喚起情報

米づくり技術情報 No.10

令和5年7月20日

## — 穂いもち注意報発表 —

### 早急に圃場を見回り、葉いもちがあったら直ちに防除

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

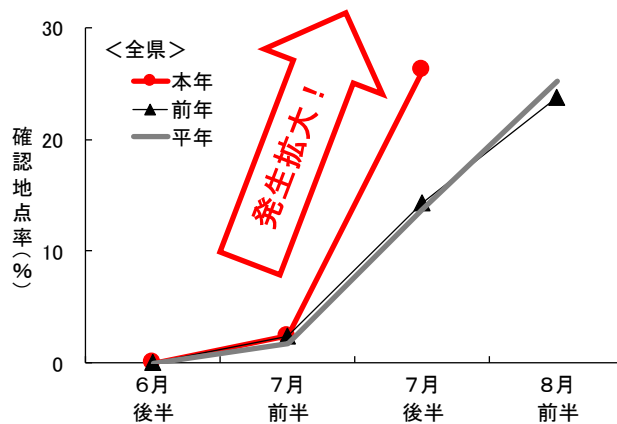
7月20日、病害虫防除所から穂いもちに関する注意報が発表されました。早急に圃場を確認し、葉いもちの発生がある場合は直ちに防除を行って穂いもちの発生を防いでください！

## 1 現在の状況

- 7月後半の県内巡回調査（病害虫防除所、7月14～19日）の結果、葉いもちの発病確認地点率が26.2%（平年13.8%）と平年より高く、周辺発生ほ場率が11.7%（平年5.6%）と平年よりやや高くなっており、**県内全域で広く確認されています。**
- 7月以降、いもち病の感染に好適な気象条件が続いていることから、今後、さらに葉いもちの発生が増加する可能性があります。



葉いもちの病斑



県内巡回調査地点での葉いもち発生ほ場率の推移  
(病害虫防除所調査)

## 2 防除対策

- 早急に圃場を見回り、葉いもちの発生が見られる圃場では、直ちに治療効果のある薬剤で防除を行いましょ。今後、共同防除が計画されているところでも、葉いもちが発生している圃場では、直ちに個人防除を実施します。
- 穂いもちの防除は、穂孕後期及び穂揃期の2回、適期を逃さず必ず実施します。
- 出穂期においても葉いもちの発生が多い圃場では、穂揃期防除の7日後にも防除を行います。
- 降雨が続く場合は、雨の合間を見て防除を実施しましょ。
- 薬剤耐性菌出現防止のため、同一成分の薬剤の連用は避けましょ。